

## Windows10 のスクリーンショット

改訂 2020/02/29

Web で検索した結果の画像を残したいということがあるのではないのでしょうか。

画面に映されている内容をデータに残しておく方法としてスクリーンショットがあります。

Windows7 以前からスクリーンショットを撮るの方法はいくつかありましたが、改めて Windows10 (バージョン 1909) でのスクリーンショットを撮る方法を書いております。

### [PrintScreen] キーまたは [PrtSc] キー (ショートカット)

押すと全画面がクリップボードに保存される。

キャプチャした内容を画像として保存するには、ワード、エクセル、Paint アプリなどに貼り付けする。

### [Alt] キー+ [PrintScreen] キーまたは [PrtSc] キー (ショートカット)

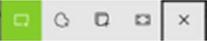
押すと最前面のウィンドウがクリップボードに保存される。

キャプチャした内容を画像として保存するには、ワード、エクセル、Paint アプリなどに貼り付けする。

### [Windows ロゴ] キー+ [PrintScreen] キーまたは [PrtSc] キー (ショートカット)

押すと全画面が自動的に「ピクチャ」フォルダの中の「スクリーンショット」フォルダに PNG 形式で保存される。

### [Windows ロゴ] キー+ [Shift] キー+ [S] キー (ショートカット)

押すと画面が白くなり、 が画面の上端中ほどに表示される。

左から

- ①四角い範囲を切り取り (ドラッグして切り取りとった範囲がキャプチャされる)
- ②フリーフォームで切り取り (ドラッグして切り取りとった範囲がキャプチャされる)
- ③ウィンドウの領域切り取り (クリックしたウィンドウとその前面のウィンドウがキャプチャされる)
- ④全画面表示の切り取り (全画面がキャプチャされる)

を選択できます。それぞれの操作をするとクリップボードに保存される。キャプチャした内容を画像として保存するには、ワード、エクセル、Paint アプリなどに貼り付けする。

### Snipping Tool (アプリ)

Windows アクセサリに入っているアプリ。クリップボードに保存される。

[スタート] ボタン > [Windows アクセサリ] > [Snipping Tool] をクリックすると画面上に [Snipping Tool] ボックスが表示される。

左より (Windows のバージョンは 1909)

新規作成

モード

遅延

キャンセル

オプション

とあり、キャプチャを撮るときは「新規作成」を選択する。

モードの右側に▼マークがあり、クリックすれば

自由形式の領域切り取り

四角形の領域切り取り

ウインドウの領域切り取り（際前面のウインドウ）

全画面領域切り取りの

4つのキャプチャ方法が選べる。

遅延の右側に▼マークがあり、クリックすれば

待ち時間なし

1秒

2秒

3秒

4秒

5秒

の遅延時間が選択できる。遅延時間は「新規作成」をクリックしてから実際に切り取りが開始できるまでの時間です。

右クリックで表示されていたメニューは「新規作成」をクリックすると消えるため、右クリックメニューはそのままではキャプチャできない。

そのときは「遅延」機能で1秒から5秒までを指定し、キャプチャを開始する時間を遅くしてその間に右クリックメニューを表示することにより解決できる。

## 切り取り&スケッチ

『Snipping Tool』の進化したアプリとして提供されている。

切り取り機能は、「新規」をクリックすることで [Windows ロゴ] キー + [Shift] キー + [S] キーによるショートカットと同じく画面が白くなり、 が画面の上端中ほどに表示される。あとは同じ手順でキャプチャすることができる。このとき、右側の下向き山形をクリックすることで「今すぐ切り取り」「3秒後に切り取り」「10秒後に切り取り」が選べそれぞれ3秒後、10秒後に画面が白くなり、 が画面の上端中ほどに表示される。あとは同じ手順でキャプチャすることができる。

キャプチャしたスクリーンショットは、『切り取り&スケッチ』のウインドウに表示される。そして、色や太さを変えられる『ボールペン』『鉛筆』『蛍光ペン』で自由に記入ができ、また改めてトリミングができる。またスクリーンショットを直接印刷することができたり、JPG・PNG・GIF形式で指定したホルダーに保存ができるが、ここでは、スクリーンショットをキャプチャする説明のみとする。

## Microsoft Office2010以降

Microsoft Office2010以降のワード、エクセル、パワーポイント、アウトルック（メール新規作成）ではコマンドでスクリーンショットが使用できます。

スクリーンを選択できる状態になっても「Esc」キーをクリックするか、画面をクリックすると選択状態を解除できます。

スクリーンショットの結果は、図形の挿入と同じ結果となり、クリップボードやスクリーンショットホルダーに格納されません。

#### ワード

挿入場所にカーソルを持っていき、「挿入」タブの「図」グループにある「スクリーンショット」をクリックし、表示されたボックスの下部にある「画面の領域」をクリックすると、ワードのウィンドウは最小化され、現れた画面全体が切り取り対象となり、ドラッグしてキャプチャする範囲を指定し指を離せば、カーソル位置に切り取った画面が挿入される。

#### エクセル

挿入場所のセルをアクティブにし、「挿入」タブの「図」グループにある「スクリーンショット」をクリックし、表示されたボックスの下部にある「画面の領域」をクリックすると、エクセルのウィンドウは最小化され、現れた画面全体が切り取り対象となり、ドラッグしてキャプチャする範囲を指定し指を離せば、アクティブセルに切り取った画面が挿入される。

#### パワーポイント

挿入したいスライドをアクティブにし、「挿入」タブの「画像」グループにある「スクリーンショット」をクリックし、表示されたボックスの下部にある「画面の領域」をクリックすると、パワーポイントのウィンドウは最小化され、現れた画面全体が切り取り対象となり、ドラッグしてキャプチャする範囲を指定し指を離せば、アクティブスライドの中ほどに切り取った画面が挿入される。

#### アウトルック

新しいメールを開き、「挿入」タブの「図」グループにある「スクリーンショット」をクリックし、表示されたボックスの下部にある「画面の領域」をクリックすると、アウトルックのウィンドウは最小化され、現れた画面全体が切り取り対象となり、ドラッグしてキャプチャーする範囲を指定し指を離せば、カーソル位置に切り取った画面が挿入される。